

## 1 さあ、家庭学習を毎日がんばろう！

- 1 3年生は30分以上、4年生は40分以上。毎日続けてがんばろう。
  - 2 しずかな場所で、しせいをよくして集中して勉強しよう。
  - 3 音読（暗唱）は毎日しよう。（学習の前にしっかり声を出すことで、のうが活発に働きます。）
  - 4 日付や問題番号を書き、後で見直せるようにしよう。
  - 5 問題をといたら答え合わせをして、まちがいは直そう。
- ※ 内容がかたよらないように、計画を立てよう。
- ※ 国語辞典を手元において、分からない言葉は調べながら勉強しよう。



## 2 教科の学習

### 国語の学習

#### 1 音読（声を出して読みましょう。）

(1) すらすらと正しく読めるように練習する。

（「、」や「。」に気をつけて・気持ちをこめて・聞いている人にわかりやすく）

(2) 家の人に聞いてもらい、音読カードに読んだしるしをつけてもらう。



#### 2 漢字・言葉の学習

(1) 新しく学習する漢字や読めない字、意味が分からない言葉は、辞典を使って調べる。

(2) ドリルや教科書を使って、漢字を正しいひつ順で書く。指書き→なぞり書き→写し書き

(3) 漢字を使って、じゆく語や短文を作る。

(4) 今の学年の漢字だけでなく、前の学年で習った漢字の復習も計画的にする。



#### 3 視写勉強

(1) 教科書の文や詩など、好きな場面をていねいに視写する。（速く・正確に）

(2) 一文字ずつ書き写すのではなく、文をかたまりごとに書いて、一気に書き写す。

#### 4 その他

(1) 心に残った出来事に題名をつけて、日記を書く。（習った漢字は必ず使うこと）

(2) ニュースや身の回りの事がらから、それに対する自分の意見を書く。（新聞記事を使うのもよい）

(3) 原こう用紙の正しい使い方や長い文を書く習慣を身につける。

(4) 読書（1日15分以上）

- ・自分が興味・関心をもった本を読む。（いつでも読めるように、本を一冊借りておきましょう）
- ・いろいろな種類の本を読む。
- ・同じ作家の本を読み広げてみる。

例：宮沢賢治の本（やまなし、注文の多い料理店、銀河鉄道の夜など）

立松和平の本（海のいのち、山のいのち、川のいのちなど）

(5) 新聞を利用する。（社説やいろいろな特集ページに関心をもって読む）



## 算数の学習

### 1 計算練習・文章題

- (1) ドリルや教科書の問題を写して、とく。
- (2) 計算問題は時間のめあてをもって取り組む。
- (3) テストやプリントの問題を写してといてみる。

### 2 復習

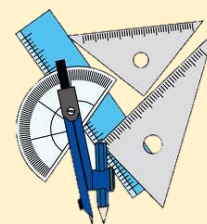
- (1) その日に学習したことを、ノートに整理して書く。
- (2) じゅぎょうでよくわからなかった問題をもう一度とく。

### 3 問題作り

- (1) 教科書やドリルの問題をさんこうにして、自分で問題を作り、とく。

### 4 道具を使って

- (1) じょうぎやコンパス、分度器などの道具を正しく、じょうずに使えるように練習する。
  - コンパスを使って円などの図形をかく。
  - 図形の角度を測る。



## その他の学習

### 1 覚える

- (1) 地図記号をおぼえる。
- (2) 埼玉県の名やおもな市町村の名前と位置をおぼえる。
- (3) 日本の都道府県の名前と位置をおぼえる。

### 2 調べる (きょうみや関心のあることを調べる。)

- (1) 教科書や地図ちょう、図かんなどで調べる。
- (2) 家の人や地いきの人にインタビューする。
- (3) 調べたことを新聞・絵本・図表など、いろいろな方法でまとめる。

### 3 育てる

- (1) 動物や植物を育て、かんさつ記ろくを書く。

### 4 その他

- (1) 本を読んで感想を書く。
- (2) 身近なものをよく見てかく。(スケッチ)



## 3 家庭学習の後に・・・

- しっかり学習できたか振り返ってみましょう。(時間は?内容は?姿勢は?ノートの使い方は?)
- 時間割を確かめて明日の準備をしましょう。(教科書は?ノートは?)
- えんぴつは、けずりましたか?消しゴムはきれいですか?